

平成 15 年 11 月 10 日

関係機関の長 殿

東京海洋大学海洋工学部海事システム工学科
学科長 今津隼馬

教官の公募について（依頼）

このたび、下記の要領で東京海洋大学海洋工学部海事システム工学科海洋テクノロジー学講座の教官を公募しますので、適任者の推薦、応募をお願い致します。

記

- 1 募集人員 講師又は助教授 1名
- 2 所 属 海洋工学部海事システム工学科海洋テクノロジー学講座
- 3 担当する教育研究内容

船舶運航に関わる大気や海洋上層の現象に関する基礎的事項、および大気海洋系全体の構造、変動の物理機構、力学、予報技術、観測技術などについての講義と演習を行います。卒業研究指導では関連分野の研究テーマで学生を指導します。

このほか本学練習船での短期船舶実習、ゼミナール、情報リテラシー、短艇実習などの演習、実習を担当することがあります。

対象研究分野は、大気海洋系、特に大規模な海洋上層の変動過程や大気海洋相互作用、海面エネルギー収支などで、船舶観測、資料解析、数値モデル、リモートセンシングなどによって研究を行います。また海上気象や波浪などの計測技術に関する研究分野も含まれます。

4 応募条件

- (1)博士の学位を有すること。
- (2)海洋物理学または気象学で大気海洋系に関わる分野の研究業績を有すること。
- (3)大学院での研究指導補助および講義を担当する能力があること。
- (4)船舶実習等の実習指導が出来ること
- (5)日本語で講義、学生指導が出来る能力を有すること

5 年齢 平成 16 年 4 月 1 日で 35 歳以下

6 採用予定 平成 16 年 4 月 1 日

7 提出書類

(1)履歴書（市販の履歴書用紙を用い、写真貼付、学歴、職歴、学位取得年月日と論文表題、所属学会、その他特記すべきことを記入すること）

- (2)業績目録（著書、学術論文、参考論文に分け、それぞれ年代順に列記すること。なお、学術論文については研究テーマ毎にまとめること）
- (3)学術論文の別刷またはコピー（代表的な論文を5編、なお最終選考に際して学術論文すべてについて別刷またはコピーの提出をお願い致します）
- (4)これまでの研究内容および今後の教育研究に関する抱負（各2000字程度）
- (5)提出書類受理通知のための返信用封筒（宛先を記入しておくこと）

注：

- 1)書類選考の後面接を行います。面接の日程(平成16年1月中旬を予定)については後日連絡いたします。なお交通費等は自己負担とします。
- 2)健康診断書(国立またはそれに準じる機関によるもの)の提出をお願いすることがあります。

8 応募期限 平成15年12月12日金曜日必着

9 書類提出先

〒135-8533 東京都江東区越中島2-1-6

東京海洋大学海洋工学部海事システム工学科

今津隼馬 教授

(「海洋テクノロジー学講座教官応募書類」と朱書きし、書留郵便とすること)

なお応募書類は返却いたしません

10 当該講座教官

教授：大津皓平、庄司邦昭、小林弘明、安田明生

助教授：井関俊夫、南 清和、岩坂直人、黒部雄三

講師：石橋 篤

助手：平野弘明、久保信明、三田重雄

11 照会先

東京海洋大学海洋工学部海事システム工学科

岩坂直人

iwasaka@e.kaiyodai.ac.jp

03-5245-7395